

2015年1月～12月

## I. 著書

1) Abe H, Hidaka N, Kawagoe C, Odagiri K, Ikeda T, Nishimori T, Ishida Y: Influence of Prenatal Stress on Psychiatric Disorders and Involvement of Neurogenesis in the Etiology. Chapter 3 in "Neurogenesis: Cell Biology, Regulation and Role in Disease" Edited by Alicia Moreno, Nova Science Pub. Inc. (2015)

2) 上村恵一, 小川朝生, 谷向仁, 船橋英樹・編: がん患者の精神症状はこう診る  
向精神薬はこう使う. じほう (東京), (2015)

3) 宇田川充隆, 石田康: 特殊な状況の患者にどう対応するか-高齢の患者. 吉村玲  
児編: 精神科薬物療法-こんなときどうするべきか. 医学書院 (東京), 94-107 (2015)

## II. 原著

1) Funahashi H, Naono-Nakayama R, Koganemaru G, Miyahara Y, Nishimori T, Takamiya K, Ishida Y: Hemokinin-1-derived peptides have the antipruritic effect in rats. Therapeutic Targets for Neurological Diseases 2: 704 (2015)

2) Hayashi Y, Ishida Y, Okahara K, Mitsuyama Y: An open-label trial of Yokukansan on sleep disturbance in Alzheimer's disease and other dementia. J Prev Alz Dis 2 (3): 172-177 (2015)

3) 古郷央一郎, 松尾寿栄, 三好良英, 落合秀信, 石田康: 自殺関連行動により宮  
崎大学医学部附属病院救命救急センターを受診後, 精神科診療を要した患者の検討.  
宮崎県医師会医学雑誌 39 (2): 140-146 (2015)

4) Murakami G, Nakamura M, Takita M, Ishida Y, Ueki T, Nakahara D: Brain rewarding stimulation reduces extracellular glutamate through glial modulation in medial prefrontal cortex of rats. Neuropsychopharmacology 40: 2686-2695 (2015)

5) 直野慶子, 安部博史, 武田龍一郎, 岩切久芳, 蓮池悟, 永田賢治, 下田和哉,  
石田康: インターフェロンによる精神症状発現の予測: 気質・性格特性の関与. 精神  
医学 57 (6): 431-441 (2015)

6) 塚本彩香, 直野慶子, 武田龍一郎, 船橋英樹, 宇田川充隆, 三好良英, 松尾寿  
栄, 安部博史, 石田康: 宮崎大学医学部附属病院精神科におけるコンサルテーション・  
リエゾン精神医療の現状(第2報). 宮崎県医師会医学雑誌 39 (1): 29-33 (2015)

7) Yada H, Lu X, Omori H, Abe H, Matsuo H, Ishida Y, Katoh T: Exploratory

study of factors influencing job-related stress in Japanese psychiatric nurses. *Nurs Res Pract* 2015: 805162 (2015)

8) Yada H, Abe H, Omori H, Ishida Y, Katoh T: The supplement to developing the Psychiatric Nurse Job Stressor Scale. *Int J Nurs Clin Pract* 2: 145 (2015)

9) Yasuda K, Abe H, Koganemaru G, Ikeda T, Arimori K, Ishida Y: Pramipexole reduces parkinsonian tremor induced by pilocarpine infusion in the rat striatum. *Pharmacol Biochem Behav* 131:1-5 (2015)

### III. 症例報告

1) 船橋英樹, 倉増亜紀, 林要人, 石田康: ミュンヒハウゼン症候群への直面化に関する考察. 私のカルテから. *九州神経精神医学* 61 (1): 76-78 (2015)

### IV. 総説

1) 石田康: 宮崎県の自殺対策. *宮崎県医師会雑誌* 39 (1): 1-4 (2015)

2) 石田康, 林要人, 宇田川充隆, 岡原一徳: 認知症と漢方. *精神科* 27 (3): 165-169 (2015)

### V. その他 (報告書, 資料, 医家向け情報誌・新聞記事, 学会記録集等)

1) Funahashi H, Naono-Nakayama R, Miyahara Y, Ishida Y, Nishimori T. [Leu11]-HK-1-derived peptides with D-Trp prolong antipruriceptive effects in rats. *Acta Derm Venereol*, 95: 902 (2015)

2) 石田康: 「家裁の人」の教え (巻頭言). *九州神経精神医学* 61 (2): 89-90 (2015)

3) 石田 康: 痛みを伴う精神疾患の治療を考える. *心身医学* 55 (6): 686 (2015)

4) 石田 康, 林 要人, 宇田川 充隆, 岡原 一徳: 【精神疾患の漢方治療】 認知症と漢方. *精神科* 27 (3): 165-169 (2015)

5) 河野次郎: 宮崎県における口蹄疫発生時の地域精神保健活動(報告). *西日本社会学会年報* 13: 131-137 (2015)

6) 古郷央一郎, 三好良英, 松尾寿栄, 落合秀信, 石田康: 宮崎大学医学部附属病院救命救急センターへ入院した後に精神科診療を要した自殺企図患者の検討. *宮崎県精神科医会誌* 30: 35-36 (2015)

7) 藏元恵里子, 根本清次, 吉永砂織, 安部博史, 武田龍一郎, 石田康: 顔面電位トポグラムを用いた表情分析. *九州神経精神医学* 61 (1): 59 (2015)

8) 藏元恵里子, 吉永砂織, 安部博史, 木下博恵, 香川将大, 清川拓馬, 高野一博, 武田龍一郎, 石田康, 根本清次: 感情喚起時における顔面電位トポグラフィの検討.

日本シミュレーション医療教育学会雑誌 3: 79-80 (2015)

9) 松尾寿栄, 宮原裕, 塚本彩香, 直野慶子, 三好良英, 石田康: 交通外傷後のびまん性軸索損傷の2症例. 九州神経精神医学 61 (1): 49 (2015)

10) 宮原裕, 直野慶子, 船橋英樹, 武田龍一郎, 石田康: レベチラセタムによる精神病症状の発現が疑われた一例. 宮崎県精神科医会誌 30: 33 (2015)

11) 宮原裕, 小金丸剛, 保田和哉, 船橋英樹, 安部博史, 石田康: 宮崎大学医学部附属病院精神科外来における統合失調症圏患者の抗コリン薬処方状況に関する後方視的研究. 九州神経精神医学 61(1): 44 (2015)

12) 三好 英, 松尾 栄, 武田 一郎, 小松 幸, 石田康: 卒後臨床研修期間中のメンタルヘルス問題に関連する研修医の性格傾向についての前方視的研究(第二報). 九州神経精神医学 61 (1): 40 (2015)

13) Naono-Nakayama R, Funahashi H, Nishimori T, Takamiya K. Orphan receptor GPR83 mediates pruriceptive processing in the spinal cord. Acta Derm Venereol 95: 903 (2015)

14) 中武大志, 吉村清太, 徳永拓也, 直野久雄, 並木薫, 河野次郎, 松田裕, 橋口浩志, 石田康: 危険ドラッグを使用した1症例. 宮崎県精神科医会誌 30: 36-37 (2015)

15) 直野久雄, 橋口浩志, 直野慶子, 船橋英樹, 武田龍一郎, 石田康: 両側後頭葉梗塞後に複雑幻覚が出現しクエチアピンが奏効した Anton 症候群様の症状を呈した一例. 宮崎県精神科医会誌 30: 33-34 (2015)

16) 直野久雄, 橋口浩志, 直野慶子, 船橋英樹, 河野次郎, 並木薫, 徳永拓也, 吉村清太, 中武大志, 武田龍一郎, 石田康: 後頭葉梗塞後に幻視が出現した3症例の治療経験. 九州神経精神医学 61 (1): 56 (2015)

17) 直野慶子, 安部博史, 宇田川充隆, 三好良英, 松尾寿栄, 船橋英樹, 永田賢治, 下田和哉, 石田康: インターフェロンによる精神症状と気質・性格特性の関連性. 九州神経精神医学 61 (1): 50 (2015)

18) 清水謙祐, 藤井博則, 下郡博明, 橋本誠, 菅原一真, 山下裕司, 松田圭二, 鳥原康治, 玄田智, 吉田建世, 東野哲也, 石田康: SSRI と Dizziness Handicap Inventory(DHI)・前庭機能. 精神神経学雑誌 2015 特別: S744 (2015)

19) 清水謙祐, 松田圭二, 鳥原康治, 東野哲也, 武田龍一郎, 石田康, 吉田建世: 精神科単科病院における認知症患者の聴力評価. 精神神経学雑誌 2015 特別: S763 (2015)

20) 清水謙祐, 松田圭二, 鳥原康治, 堀井新, 小牧正吾, 松藤正彦, 東野哲也, 吉田建世, 武田龍一郎, 石田康: アルゼンチン・バラニー学会 (国際めまい平衡医学会) 報告. 宮崎県精神科医会誌 30: 38 (2015)

21) 武田龍一郎：ネット依存について．宮崎日日新聞きゅんと 9月6日号 (2015)

22) 塚本彩香, 直野慶子, 船橋英樹, 宇田川充隆, 三好良英, 安部博史, 松尾寿栄, 石田康：宮崎大学医学部附属病院精神科におけるコンサルテーション・リエゾン精神医療の現状．九州神経精神医学 61 (1): 35 (2015)

#### VI. 学会の特別講演（教育講演，ランチョンセミナー等を含む）

1) 石田康：痛みを伴う精神疾患の治療を考える．教育セミナー5．第56回日本心身医学会学術講演会，東京都，6月26日（2015）

2) 石田康：パーキンソン病でみられる精神症状への対応．第10回日本精神神経学会専門医制度生涯教育研修会，佐賀市，11月19日（2015）

#### VII. 学会のシンポジウム，パネルディスカッション

#### VIII. その他の招待講演（研究会の特別講演・教育講演等）

#### IX. 一般講演（国内学会，国際学会）

1) Funahashi H, Naono-Nakayama R, Miyahara Y, Ishida Y, Nishimori T: [Leu11]-HK-1-derived peptides with D-Trp prolong antipruriceptive effects in rats. 8th World Congress on Itch, Nara, September 27-29 (2015)

2) 猪飼文音, 船橋英樹, 尾菌和彦, 石田康：多彩な精神症状に対し抗てんかん薬が著効した possible CADASIL の一例．第68回九州精神神経学会，佐賀市，11月19-20日（2015）

3) 井川加織, 西森利数, 船橋英樹, 宮原裕, 松尾寿栄, 石田康：ラットの三叉神経節および三叉神経感覚核におけるサブスタンス P およびヘモキニン-1 の分布．第42回日本脳科学学会，宮崎市，11月12-13日（2015）

4) 神谷莉香, 瀧本真由美, 武田龍一郎, 石田康, 池田哲也：糖尿病ラットに対する APGWamide アナログペプチドの抗アロディニア効果．第38回日本神経科学大会，神戸市，7月28-31日（2015）

5) 河野次郎, 雨田立憲, 並木薫, 直野久雄, 徳永拓也, 中武大志, 吉村清太, 橋口浩志, 石田康：県立宮崎病院救命救急センターにおける平成26年度の自殺企図による受診と精神科介入の状況．第46回宮崎救急医学会，日向市，8月1日（2015）

6) 河野次郎, 並木薫, 直野久雄, 徳永拓也, 中武大志, 吉村清太, 松田裕, 橋口浩志, 石田康：宮崎県の精神医療と県立宮崎病院精神医療センターの現状と課題．第28回日本総合病院精神医学会，徳島市，11月27-28日（2015）

- 7) 宮原裕：ラットにおける HK-1 の抗搔効果. 第 8 回世界かゆみ学会, 奈良市, 9 月 27-29 日 (2015)
- 8) 中武大志, 徳永拓也, 吉村清太, 直野久雄, 並木薫, 河野次郎, 橋口浩志, 石田康：尿崩症と判明した病的多飲水者の一例. 第 68 回九州精神神経学会, 佐賀市, 11 月 19-20 日 (2015)
- 9) 中山-直野留美, 船橋英樹, 西森利數, 高宮考悟：脊髄におけるオーファン受容体 GPR83 は痒み伝達機構に關与する. 第 42 回日本脳科学会, 宮崎県宮崎市, 11 月 13 日 (2015)
- 10) 直野久雄, 橋口浩志, 徳永拓也, 吉村清太, 中武大志, 並木薫, 河野次郎, 船橋英樹, 直野慶子, 武田龍一郎, 石田康：スボレキサントの使用経験～睡眠薬単剤化の試み～. 第 68 回九州精神神経学会, 佐賀市, 11 月 19-20 日 (2015)
- 11) 清水謙祐, 松田圭二, 鳥原康治, 東野哲也, 武田龍一郎, 石田康, 吉田建世：精神科単科病院における認知症患者の聴力評価. 第 111 回日本精神神経学会総会, 大阪市, 6 月 4-6 日 (2015)
- 12) 清水謙祐, 藤井博則, 下郡博明, 橋本誠, 菅原一真, 山下裕司, 松田圭二, 鳥原康治, 玄田智, 吉田建世, 東野哲也, 石田康：SSRI と Dizziness Handicap Inventory(DHI)・前庭機能. 第 111 回日本精神神経学会総会, 大阪市, 6 月 4-6 日 (2015)
- 13) 塚本彩香, 三好良英, 猪飼文音, 治田倫孝, 松尾寿栄, 石田康：宮崎大学医学部附属病院入院中にせん妄を認め, 精神科診療を要した患者の検討. 第 68 回九州精神神経学会, 佐賀市, 11 月 19-20 日 (2015)

#### X. その他の発表 (研究会, 懇話会, 談話会, 座談会等)

- 1) 船橋英樹：認知機能障害から考える統合失調症. 第 5 回滋賀精神科医学会・第 27 回滋賀臨床行動科学研究会, 滋賀県大津市, 4 月 5 日 (2015)
- 2) 船橋英樹, 三好良英, 小金丸剛, 宮原裕, 直野慶子, 石田康：緩和ケア領域におけるピットフォール～精神障害と見なされた脳症と脳転移～. 第 73 回宮崎県精神科医会懇話会, 宮崎市, 6 月 27 日 (2015)
- 3) 船橋英樹：がん医療の落とし穴 精神疾患とみなされた身体疾患. ホスピス緩和ケアネットワーク懇話会, 宮崎市, 7 月 18 日 (2015)
- 4) 船橋英樹：心のケアとリハビリテーション. 平成 27 年度がんのリハビリテーション研修会, 宮崎市, 8 月 1 日 (2015)
- 5) 船橋英樹：釧路労災病院緩和ケア研修会「精神症状」. 釧路市, 8 月 20 日 (2015)
- 6) 船橋英樹：釧路労災病院緩和ケア研修会「せん妄」. 釧路市, 8 月 20 日 (2015)
- 7) 船橋英樹：宮崎県緩和ケア研修会「緩和ケア概論」. 平成 27 年度第 2 回宮崎県

緩和ケア研修会，宮崎市，9月5日（2015）

8) 船橋英樹：宮崎県緩和ケア研修会「精神症状」．平成27年度第2回宮崎県緩和ケア研修会，宮崎市，9月6日（2015）

9) 船橋英樹：宮崎県緩和ケア研修会「せん妄」．平成27年度第2回宮崎県緩和ケア研修会，宮崎市，9月6日（2015）

10) 船橋英樹：宮崎県緩和ケア研修会「コミュニケーション」．平成27年度第2回宮崎県緩和ケア研修会，宮崎市，9月6日（2015）

11) 船橋英樹：日本サイコオンコロジー学会：多職種(一般医療者)向け研修セミナー「せん妄講義1 せん妄を3因子から眺めてみる」，広島市，9月20日（2015）

12) 船橋英樹：日本サイコオンコロジー学会：多職種(一般医療者)向け研修セミナー「せん妄講義2 改善が困難なせん妄の場合」，広島市，（2015）

13) 船橋英樹：日本緩和医療学会 第2回幹部対象研修会「コミュニケーション」．大阪府，11月22日（2015）

14) 船橋英樹：宮崎県緩和ケア研修会「精神症状」．平成27年度第4回宮崎県緩和ケア研修会，宮崎市，11月23日（2015）

15) 船橋英樹：宮崎県緩和ケア研修会「せん妄」．平成27年度第4回宮崎県緩和ケア研修会，宮崎市，11月23日（2015）

16) 船橋英樹：宮崎県緩和ケア研修会「コミュニケーション」．平成27年度第4回宮崎県緩和ケア研修会，宮崎市，11月23日（2015）

17) 船橋英樹：がん治療における怒りと否認について．平成27年度宮崎大学附属病院院内がんセミナー，宮崎市，12月10日（2015）

18) 船橋英樹：せん妄の病態と対処法．平成27年度宮崎大学附属病院院内がんセミナー，宮崎市，12月10日（2015）

19) 林要人：認知症の薬物療法．精神科領域専門薬剤師養成講習会，宮崎市，11月7日（2015）

20) 林要人：認知症について．脳神経外科学会九州支部 市民公開講座，7月18日（2015）

21) 石田康：認知症の人と家族のための暮らしのヒント．日南けいめい館運営懇談会，おび中央病院，日南市，5月2日（2015）

22) 石田康：持続性抗精神病薬注射剤の概観．大塚製薬(株)勉強会，宮崎市，5月26日（2015）

23) 石田康：外傷後ストレス障害(PTSD)をとりまく諸問題．県外科医会・県整形外科医会・県医師会労災部会合同学会，宮崎市，6月13日（2015）

24) 石田康：池田暉親先生のおもいで．第73回宮崎県精神科医会懇話会，宮崎市，

6月28日(2015)

25) 石田康：痛みを伴う精神疾患の治療を考える。大分メンタルヘルス講演会，大分市，7月23日(2015)

26) 石田康：認知症の行動・心理症状への対応。メディカルスタッフのための認知症勉強会，古賀総合病院，宮崎市，11月5日(2015)

27) 石田康：プライマリケア医が会う精神疾患の“処方箋”。佐土原地区医師会学術講演会，宮崎市，11月25日(2015)

28) 石田康：自殺予防～身体科の医療現場で出来ること。平成27年度宮崎県医師会自殺対策うつ病研修会，宮崎県医師会館，宮崎市，12月3日(2015)

29) 加藤和男：“ぼけ”を認知症と早急に決めつけない。第3回国立病院機構菊池病院，大悟病院認知症疾患医療センター合同セミナー，菊池市，9月26日(2015)

30) 加藤和男：認知症-診断編。かかりつけ医研修会，宮崎市，2月21日(2015)

31) 河野次郎：精神の病を持つ患者への治療環境について(3) 地域における精神科医療に向けて。平成26年度第2学年精神医学疾病論・治療論Ⅱ-2。宮崎県立看護大学，宮崎市，1月9日(2015)

32) 河野次郎：摂食障害について。退職女性教育管理職会講演会，大淀川学習館，宮崎市，1月24日(2015)

33) 河野次郎：思春期の脳と心の問題とその対応について。教職員向け講義，都城聖ドミニコ学園，都城市，3月26日(2015)

34) 河野次郎：アリピプラゾールの使用経験からの考察。大塚製薬勉強会，大塚製薬宮崎支店，宮崎市，4月16日(2015)

35) 河野次郎：摂食障害について。平成27年度第2学年精神医学疾病論・治療論Ⅱ-2。宮崎県立看護大学，宮崎市，6月25日(2015)

36) 河野次郎：摂食障害の理解と対応。平成27年度摂食障害家族教室，宮崎県精神保健福祉センター，宮崎市，8月27日(2015)

37) 河野次郎：児童生徒の摂食障害。宮崎市学校教育研究会小学校保健主事部会講演会，大淀川学習館，宮崎市，12月4日(2015)

38) 河野次郎：県立宮崎病院精神医療センターにおける精神科救急の現状について。第74回宮崎県精神科医会懇話会，宮崎市，12月5日(2015)

39) 古郷央一郎，三好良英，松尾寿栄，落合秀信，石田康：宮崎大学医学部附属病院救命救急センターへ入院した後に精神科診療を要した自殺企図患者の検討。第45回宮崎救急医学会，宮崎市，2月14日(2015)

40) 倉増亜紀：若年性認知症の方を地域で支える。野崎病院認知症疾患医療センター市民向け講座，宮崎市，6月11日(2015)

- 41) 倉増亜紀：認知症の理解と対応～アルコールと認知症．野崎病院認知症疾患医療センター市民向け講座，宮崎市，9月17日（2015）
- 42) 倉増亜紀：認知症の理解と対応～レビー小体型認知症．野崎病院認知症疾患医療センター市民向け講座，宮崎市，9月19日（2015）
- 43) 倉増亜紀：認知症の理解と対応．平成27年度宮崎県看護協会研修会，宮崎市，11月28日（2015）
- 44) 松尾寿栄：認知症を伴うパーキンソン病の1例～パレイドリアテストの施行経験～．認知症クリニカルカンファレンス，宮崎市，6月26日（2015）
- 45) 松尾寿栄：自分でもできるストレスチェック．宮崎地方家庭裁判所 健康管理に関する講習会，宮崎市，11月10日（2015）
- 46) 松尾寿栄：メタンフェタミン誘発性潜在抑制障害に対する抗精神病薬の効果．第15回精神疾患と認知機能研究会，東京都，11月14日（2015）
- 47) 直野久雄，橋口浩志，徳永拓也，並木薫，中武大志，吉村清太，河野次郎，直野慶子，武田龍一郎，石田康：当院におけるスボレキサントの使用経験～睡眠剤の単剤化を試みて～．第73回宮崎県精神科医会懇話会，宮崎市，6月27日（2015）
- 48) 直野久雄：睡眠薬の単剤使用におけるスボレキサントへの期待．精神疾患治療セミナー，宮崎市，11月27日（2015）
- 49) 直野慶子，直野久雄，安部博史，武田龍一郎，牧田昌平，船橋英樹，松尾寿栄，内村大介，石田康：Blonanserin 投与後の統合失調症患者の臨床症状および主観的評価の変化—Blonanserin 非投与群を対象とした検討—．第74回宮崎県精神科懇話会，宮崎市，12月5日（2015）
- 50) 清水謙祐，松田圭二，島原康治，東野哲也，小牧正吾，松藤正彦，神崎晶，吉田建世，武田龍一郎，石田康：認知症難聴患者に対するアプローチ．第74回宮崎県精神科懇話会，宮崎市，12月5日（2015）